

日時：令和3年9月22日(水)午後6時30分～

場所：飯山市役所 全員協議会室

1 開 会

(進行：浦野学校教育係長)

2 あいさつ

(新家 委員長)

本日はお仕事の後のお疲れのところ第3回の委員会にご出席いただきありがとうございます。本日は基本計画の素案を審議していただくことになっています。またこれまでの各委員のご意見、統合する4校の小学校の教員・保護者の皆さんからのご意見も頂戴し、資料として配布させていただいております。

限られた時間ではありますが、これらも踏まえながら忌憚のないご意見を頂戴し、有意義な検討を行っていただきますようお願い申し上げます。

3 会議事項

(1) 第2回委員会後の検討経過について

(事務局説明)

事務局より資料1、資料2及び資料5を説明。

【質疑応答】 質疑なし

(2) 「城北中学校区新統合小学校建設基本計画」(素案)について

① 新統合小学校の目指す子どもの姿・重点となる教育

(事務局説明)

事務局より資料3「新統合小学校の目指す子どもの姿・重点となる教育」(4ページ)を説明。

【質疑応答】

(委員)

「目指す教育を実現するための取り組み」について⑧のICT・英語教育を加配教員でということが記載されているが、加配教員は市で配置を考えているか。また⑨の「育てたい子ども像へのアプローチがしやすい新小学校の「日課表」「時間割」の編成」は具体的にはどういったものをイメージしているか、この2点についてお聞きしたい。

(事務局回答)

⑧について、現状英語はALTを配置していますがICTに関しては不十分だと考えています。まずは県に加配をお願いし、難しいようであれば市での配置もできるような検討していきたいと思えます。⑨については、学力向上に向けた取り組みの話になりますが、市内小学校の中でもICT機器の活用や、漢字学習を15分間毎日取り組み学力の定着や向上に取り組んでいる学校もあり、このような取り組みを新しい学校でも取り組めるよう日課や時間割を検討していきたい

いと考えています。

(委員)

特に⑨については「小1ギャップ」の対応なども必要になって来るのではないかと思うので研究いただきたい。

(事務局回答)

小1ギャップについては飯山市では保育園から小学校に上がる時にスタートカリキュラムということで4月・5月の過ごし方について細かく日課を定めています。新小学校でも引き続き取り組んでいきたいと考えています。

(委員)

計画の4ページ「新統合小学校の目指す教育を実現するための取り組み」で⑪が追加になったと説明があったが、5ページに記載されている「新統合小学校づくりのコンセプト」には4ページの①～⑩に対応する項目が記載されているので、新しく追加した⑪についても対応する項目をコンセプトに追記してあった方が良いのではないか。

もう一点、5ページのコンセプトの4番に「地域住民の活動に利用できる空間」とあるが、地域の人を使うことができるのは体育館のみかもしれないが、できれば地域の人が多目的に利用できるスペースがあってもよいかと思う。地域が必要としているかも聞きながら検討してほしい。

(事務局回答)

計画4ページの「目指す教育実現のための取り組み」を追加したことに対応して、次ページのコンセプトにも対応する項目を追記するかについては事務局で検討したいと思います。地域住民の皆さんの施設利用については、今後予定している地域懇談会でも声を聞きながら検討していきたいと思います。

(委員)

瑞穂地区の方と話す機会があったが、東小学校では現在、棚田で米づくり学習をやっていると聞き素晴らしい取り組みだと思うが、そういった地域で行われている特色ある学習は統合後にはなくなってしまうのか。

(事務局回答)

飯山市ではこのような「ふるさと学習」を大切に考えており、統合してもなるべく継承していきたいと考えています。ただ4小学校で行われていたふるさと学習をすべて行うのは難しいため、これから、ふるさと学習カリキュラム作成委員会を立ち上げ、各小学校で行われてきたふるさと学習も含め、統合小学校ではどんなふるさと学習を行っていくのが良いか、ということを検討していきたいと思います。

② 整備方針について

(コンセプト、スケジュール、想定施設、施設の特色、及び新統合小学校配置設計案)

(事務局説明)

事務局より資料3の整備方針関係ページ(5～10ページ)、及び設計者より資料4を説明。

【質疑応答】

(委員)

理科室の位置が北側に面しており、日光が入りにくく理科の授業の支障になる恐れがあるため南側に配置できないか。また現在は1階に配置されているが、理科を学習するのが3年生以上となるため2階に配置するのが望ましいのではないかと。小学校の理科は中高のような実験室のような使い方ではないので、南側が見える教室で周囲の自然とのかかわりを大事にしながら授業できる環境が良いのではないかと。思う。

プールの場所は西風で周囲の樹木の葉がプールへ落ちたり、マイマイガのような虫も一緒に落ちたりしてしまうこともあるので、配慮した方が良いと思う。

スキー室の位置がグラウンドに出やすい位置に配置したということだが、この施設は夏場あまり使わない施設となるため、東側の学校にとって良い場所にあるスキー室を夏場も活用できるような工夫ができると良いと思う。

図書館に「ほら穴空間」の設置を考えられているようだが、その上には本棚も配置されるようで、地震などで本が落下したり閉じ込められたりということが起きないように考えてほしい。

(事務局回答)

理科室の配置はこれまでのさまざまな検討の中で、まず南側に1年生～6年生までの普通教室を配置し、理科室など他の教室については敷地面積を考慮し現在お示しした配置となっています。プールの葉や虫の対策、スキー置き場、図書館についてもご意見をいただいたので、今後検討していきたいと思います。本日お示ししている配置も様々ないただいた意見を踏まえ総合的に検討しこのような形となっています。更により良いものとなるよう今後も検討をしていきたいと思います。

(委員)

遊具広場にはどんな遊具の設置を考えているか。

(事務局回答)

遊具広場についてはエリアの配置を示していますが、具体的にどのような遊具を設置するかについては今後検討していきたいと考えています。

(委員)

冬期の管理の問題もあるので、その部分も含めて検討いただければよいのではないかと。

(事務局回答)

ご意見いただいた部分も踏まえ検討していきます。

(委員)

トイレについて、学校のトイレは、体育館のトイレは通常の大人も使いやすいが、校舎のトイレは児童用トイレと教職員用トイレのみの表示のものが多く、来賓や保護者が使うことも考慮した表示の方について考えてもよいのではないかと。

(事務局回答)

誰もが使いやすいトイレという意味では、児童の多様性も考慮し「多目的トイレ」を3か所に配置しています。子ども用と大人用ということでは職員トイレは別に設け、体育館入口付近のトイレは社会体育での利用も考慮し、大人でも利用しやすいトイレとする予定です。詳細な仕様は実施設計で検討していきたいと思います。トイレの表示や名称もこれから考えていきたいと思っています。

(委員)

中庭がなく日影が少ない設計でよいと思うが、東西に長い設計のため北側の道路がどのくらい日陰になるのか、城北中学校生徒の通学路にもなるが北側により過ぎていないかと

いうことを少し感じている。

また地域に開放する学校ということが記載されているが、体育館や児童クラブが敷地西側の奥にあり、冬期を含めた移動の経路についてどのように考えているか。

(設計者回答)

校舎北側道路が日陰になるのではないかということについては、考慮しなければならないと考えています。実際に建築だけを考えれば、現在の位置よりももっと道路に近い北側に寄せることもできましたが、現案は境界から10mほど離しています。夏場は日が高く、道路への日陰もそれほど問題ないと思いますが、冬期は日陰部分が増える事や落雪、維持管理のしやすさなども総合的に考慮して屋根形状を含め検討していきたいと思います。

(事務局回答)

社会体育・児童クラブ・地域の方の利用についてですが、基本的にはグラウンド東側の駐車場エリアから、校舎南側の歩行者ゾーンを通り社会体育玄関から入っていただくことを想定しています。冬期は距離が長いことと雪がありますので、歩行者ゾーンに整備する雁木により経路を確保することを考えています。

(委員)

体育館の放送室がステージ横の倉庫の2階部分に配置されているが、ステージと放送室がつながっていると便利なので対応できないか。

(設計者回答)

現在体育館横の倉庫については、2階分の高さで利用することを想定しており、1階の器具庫の横から内部階段を使い2階放送室に上がります。2階に放送室があることで高い視点で体育館の様子を見ながら放送することができるという利点があると考えています。

(委員)

先生の立場からすると、運動会の練習などで放送室とステージがつながっていた方が便利だろうと思うので、今後検討いただければありがたい。

(事務局回答)

市内の学校の状況や先生の意見踏まえ検討していきたいと思います。

(委員)

北側の落雪について、体育館の屋根から雪が落ちる構造になるのか、そうではなくて堆雪していく構造となるか。

(設計者回答)

校舎は落雪式ではなく堆雪型となります。屋根の雪は落とさず、少しずつ太陽光で溶かしていくという構造としています。

(委員)

想定を超えるような積雪になった場合も対応できるか。また雪庇や落雪対策を考えていただき、児童の安全確保を図ってほしい。

また前回の委員会で示された配置案ではイメージがわかかなかったが、今回の配置設計案を見てコンセプトがよくわかった。子どもたちがこのホールを喜びをもって利用し、憩いの場になってくれるといい。吹き抜けの開放的なスペースで大変すばらしいなと感じた。ただ大きな地震災害で倒壊することのない丈夫なものにしてほしい。

(事務局回答)

児童の安全を最優先に検討していきたいと思います。

(委員)

音楽室が給食棟のそばにあり、調理中の湿気を含んだ排気が音楽室の楽器に影響することはないか。

(設計者回答)

音楽室は周囲に騒音を発生させないことが求められており、防音や空調をしっかり施し他の教室よりも気密性のある構造となります。また給食調理室は大人数の調理施設なので排気処理を含めしっかり管理することのできる施設です。いただいた意見を踏まえ、他の部屋に悪影響が出ないように配慮していきたいと思います。

(委員)

先日の保護者意見交換会で出た意見で、火を使うような特別教室はこれまで普通教室から離されていたと思うが、今回は給食棟、家庭科室、理科室などは火災の危険も考慮しエリアを固めて配置してはどうかという意見があったがどういうものか。

(設計者回答)

火を使う教室や厨房には防火区画の設置や、不燃素材の使用を行う予定です。学校の先生方の意見も聞きながら配置を変える必要があるかを含め検討したいと思います。

(委員)

今回のホールは地熱利用のホールと聞いたが、飯山の寒さに耐えられるか。

(設計者回答)

飯山の環境を踏まえ、地中熱を利用するのがよいか、他の方法の方が良いのかはしっかり検討していきたいと思います。

(事務局回答)

地中熱冷暖房というのはあくまで選択肢の1つであるということでご了承ください。

(委員)

児童委員会室など子どもたちが自主的に利用できる部屋がないように思えるが、どのような計画か。

(事務局回答)

児童会室は2階に配置されている英語教室や会議室を利用できればと考えています。兼用とするかなど詳しくは今後検討していきたいと思います。

③ 通学路、通学方法

(事務局説明)

事務局より資料3「通学路・通学方法」(8ページ)について説明。

【質疑応答】

(委員)

事務局から9月末に通学路の安全点検を実施する旨説明があったが、冬場の通学路点検は実施する予定はないか。

(事務局回答)

学校からも冬場の安全確保について要望があり、これまでは冬期の点検はやっていませんが、ご提案いただいたような冬期の点検も必要ではないかと感じておりますので検討していきたいと思います。

(委員)

統合小学校東側市道の通学路について改良を検討していただいているとのことだが、これは大塚側から戸狩側までの区間全面で検討いただいているということになるか。また下水沢・大塚の区間で歩道が設置されているが、城北中学校の生徒も自転車通学・徒歩通学の生徒が両方いたり、県道に対して城北中学校側からの市道が斜め接続したりしている状況もあり、安全について市からも関係機関に改良を要請していただきたいと思う。

(事務局回答)

道路改良を検討している市道区間は、大塚側から戸狩側の区間全体を考えている。歩道については9月末の道路点検の際に道路管理者の長野県の担当者にも確認してもらう予定です。

④ 児童クラブ

(事務局説明)

事務局より資料3「児童クラブ」(12ページ)について説明。

【質疑応答】

(委員)

配置設計イメージを見ると吹き抜けのように見えるがどうなるか。2階のそばに隣接する6年生の教室の採光がどうなるか。

(事務局回答)

児童クラブは1階のみで吹き抜けにはならない形で計画しています。隣接する6年生の教室は東面に窓を配置する予定です。

(委員)

児童クラブの2階が空いているのであれば、そこに現行案では北面で採光が取れない理科室を配置することはできないか。

(事務局回答)

理科室については先ほど説明させていただきましたが、普通教室を含めた配置で現案ようになっていきますので、採光や費用など総合的に検討していきたいと思えます。

(3) 地域懇談会開催予定

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| ・10月22日(金) | 午後6時30分～8時頃 | 東小学校ランチルーム |
| ・10月25日(月) | 午後6時30分～8時頃 | 戸狩小学校ランチルーム |
| ・10月26日(火) | 午後6時30分～8時頃 | 泉台小学校ランチルーム |
| ・10月28日(木) | 午後6時30分～8時頃 | 常盤小学校ランチルーム |

(事務局説明)

事務局より、統合する4小学校区において、建設基本計画案及び配置設計案を説明し、地域の方の意見をお聞きする「地域懇談会」を開催する旨説明。

【質疑応答】

(委員)

懇談会を行う前に、住民が事前にホームページ等で検討状況や資料を確認できるようにした方が良いのではないかと。当日初めて資料を見て説明を聞いても理解が難しいのではないかと。

(事務局回答)

今ご意見いただいたような事前の情報発信については検討したいと思います。当日説明する内容は本日の会議を含め、いただいた意見を踏まえ更に修正した内容となります。各委員には説明会が始まる前に事前にお送りしたいと考えております。

(4) その他

- ・次回委員会について

期 日：11月上旬頃を予定（後日通知）

(事務局説明)

事務局より、第4回会議では地域懇談会で出された意見を踏まえ最終的な建設基本計画案を確認いただく予定であること、開催期日は11月上旬頃を予定しており日程は後日通知する旨を説明。

【質疑応答】 質疑なし

4 閉 会